

表 1 平成 26 年度初期環境調査検出状況・検出下限値一覧表

物質 調査 番号	調査対象物質	水質(ng/L)		底質(ng/g-dry)		大気(ng/m <sup>3</sup> )	
		範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値
[1]	6-アセチル-1,1,2,4,4,7-ヘキサメチルテトラリン	nd ~ 230 14/16	0.85				
[2]	3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート					nd 0/10	2
[3]	エリスロマイシン及びクラリスロマイシン並びに その他マクロライド化合物等						
[3-1]	エリスロマイシン	nd ~ 30 6/17	4.9				
[3-2]	クラリスロマイシン	nd ~ 490 13/17	0.80				
[3-3]	オレアンドマイシン	nd 0/17	36				
[3-4]	ジョサマイシン	nd 0/17	5.5				
[3-5]	タイロシン	nd 0/17	5.6				
[3-6]	タクロリムス	nd 0/17	1.2				
[3-7]	1,2-デオキシエリスロマイシン (別名: エリス ロマイシン B)	nd 0/17	6.9				
[3-8]	ロイコマイシン A5	nd 0/17	5.8				
[3-9]	ロキシスロマイシン	nd ~ 47 6/17	6.5				
[3-10]	クリンダマイシン	nd ~ 11 2/17	6.2				
[3-11]	リンコマイシン	nd ~ 17 5/17	5.0				
[4]	オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン 及びその他テトラサイクリン化合物並びにその 代謝物質						
[4-1]	オキシテトラサイクリン	nd 0/14	2.9				
[4-2]	クロルテトラサイクリン	nd 0/16	4.6				
[4-3]	テトラサイクリン	nd 0/16	8.3				
[4-4]	ドキシサイクリン	nd 0/16	20				
[4-5]	イソクロルテトラサイクリン	nd 0/16	6.4				
[5]	5-クロロ-2-(2,4-ジクロロフェノキシ)フェノール (別名: トリクロサン)	0.76 ~ 93 16/16	0.13				
[6]	酢酸 2-メトキシエチル (別名: エチレングリコ ールモノメチルエーテルアセテート)					nd 0/14	20
[7]	1,3-ジイソシアナト(メチル)ベンゼン類 (別名: <i>m</i> -トリレンジイソシアネート類)						
[7-1]	2-メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート					nd 0/8	0.33
[7-2]	4-メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート					nd ~ 1.3 1/9	0.24
[8]	1,2-ジクロロ-4-ニトロベンゼン	nd 0/16	8.0	nd 0/11	0.61		
[9]	ジビニルベンゼン類 ( <i>m</i> -体及び <i>p</i> -体の合計)					nd 0/10	13
[10]	6,6'-ジ- <i>tert</i> -ブチル-4,4'-ジメチル-2,2'-メチレンジフ ェノール			nd ~ 1.9 9/12	0.008		
[11]	<i>N,N</i> -ジメチルアセトアミド					nd ~ 400 7/9	2.2

物質 調査 番号	調査対象物質	水質(ng/L)		底質(ng/g-dry)		大気(ng/m <sup>3</sup> )	
		範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値
[12]	2,4-ジメチルアニリン	nd 0/17	14	nd 0/13	3.3		
[13]	スルファメトキサゾール及びその他スルファニル アミド化合物並びに2,4-ジアミノピリミジン化合物						
[13-1]	スルファメトキサゾール	nd ~ 190 11/16	5.0				
[13-2]	スルファエトキシピリダジン	nd 0/16	5.0				
[13-3]	スルファキノキサリン	nd 0/16	5.0				
[13-4]	スルファグアニジン	nd 0/16	5.0				
[13-5]	スルファクロルピリダジン	nd 0/16	5.0				
[13-6]	スルファジアジン	nd ~ 29 1/16	5.0				
[13-7]	スルファジメトキシ	nd 0/16	5.0				
[13-8]	スルファチアゾール	nd 0/16	5.0				
[13-9]	スルファドキシ	nd 0/16	5.0				
[13-10]	スルファトロキサゾール	nd 0/16	5.0				
[13-11]	スルファニトラン	nd 0/16	20				
[13-12]	スルファニルアミド	nd ~ 210 10/14	3.6				
[13-13]	スルファピリジン	nd ~ 290 11/16	5.0				
[13-14]	スルファプロモメタジン	nd 0/16	5.0				
[13-15]	スルファベンズアミド	nd 0/16	5.0				
[13-16]	スルファメタジン	nd 0/16	5.0				
[13-17]	スルファメトキシピリダジン	nd 0/16	5.0				
[13-18]	スルファメラジン	nd 0/16	5.0				
[13-19]	スルファモノメトキシ	nd 0/16	5.0				
[13-20]	スルフィソキサゾール	nd 0/16	5.0				
[13-21]	スルフィソゾール	nd 0/16	5.0				
[13-22]	スルフィソミジン	nd ~ 13 1/16	5.0				
[13-23]	オルメトプリム	nd ~ 11 1/16	5.0				
[13-24]	ジアベリジン	nd ~ 10 1/16	5.0				
[13-25]	トリメトプリム	nd ~ 61 6/16	5.0				
[13-26]	ピリメタミン	nd 0/16	3.8				
[14]	2,2',4,4'-テトラヒドロキシベンゾフェノン	nd ~ 13 1/21	12				

物質 調査 番号	調査対象物質	水質(ng/L)		底質(ng/g-dry)		大気(ng/m <sup>3</sup> )	
		範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値
[15]	ブタン-2-オン=オキシム					nd 0/10	13

(注1) 検出頻度は検出地点数/調査地点数(測定値が得られなかった地点数及び検出下限値を統一したことで集計の対象から除外された地点数は含まない。)を示す。1地点につき複数の検体を測定した場合において、1検体でも検出されたとき、その地点は「検出地点」となる。

(注2) 範囲は全ての検体における最小値から最大値の範囲で示した。そのため、全地点において検出されても範囲がnd~となることがある。

(注3) は調査対象外の媒体であることを意味する。

(注4)  : 排出に関する情報を考慮した地点も含めて調査した物質であることを意味する。